

平成24年1月18日

各位

会社名 アサヒ衛陶株式会社
代表者名 代表取締役社長 町元 孝二
(コード 5341 大証第二部)
問合せ先 執行役員 住川 章雄
企画管理部長
TEL (072)362-5235

「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載解消に関するお知らせ

当社は、本日発表の「平成23年11月期決算短信」において、「継続企業の前提に関する注記」の記載を解消いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

当社は第51期から第60期までのうち第53期を除き継続的に営業損失を計上しており、当該状況により、「継続企業の前提に関する注記」を記載しておりました。

当社は、当該状況を解消すべく、第61期を「アサヒ衛陶 第2の創業」と位置付け、「START MISSION “V”」（全ての業務は黒字化に向けて）のスローガンの下、① 製造品質の向上、② 仕入商品のコスト削減、③ 生産拠点及び物流拠点の集約化、④ 財務体質の改善、⑤ 販売強化を継続して進めてまいりました。

これらを着実かつ迅速に実行した結果、平成23年11月期決算におきまして業績が大きく改善し、営業利益116百万円、経常利益112百万円、当期純利益107百万円となりました。第61期における営業活動によるキャッシュフロー収入は136百万円となり現預金期末残高が414百万円に増加したことにより金融機関に対する約定返済を確実に継続できる水準にあると判断しております。

以上により当社の今後の事業展開並びに財務、収益基盤を勘案したうえで、平成23年11月期において継続企業の前提に関する重要な疑義を抱かせる事象又は状況は存在しないものと判断し、平成23年11月期に係る財務諸表において、当該注記の記載を解消することといたしました。

当社では、引き続きより一層の構造改革や安定した財務体制の構築を推し進めるとともに、更なる業績向上と企業価値の向上に努めてまいります。

以上